

清くんたちは、^{じむしょ}事務所の人の話から、^{とうぶ}東部地区の開発が農地の開発だけではなく、東部ニュータウンや、^{けんせつ}荒井じょう水場の建設、さらに工業団地などの建設計画もあることを知りました。

そこで、今度は市役所に行って話を聞きました。



事務所の人

東部ニュータウンは、昭和63年度から工事が始められ、平成7年に約160haの宅地造成工事が終わりました。すでに小学校と中学校ができ、全体の約3分の1に家がたちました。将来人口が増えれば、もう一つの小学校をつくる計画があります。

現在郡山市は、^{しんさんぎょうとし}新産業都市の開発で人口がふえています。また、東京から約223kmと東北地方では^{しゅとけん}首都圏に近い都市でもあります。

こういうことから今、^{まち}住みよい街づくりをすすめることが郡山市の発展のためには大切なことだと考えて開発をすすめているのです。



東部地区の開発は農地の開発だけじゃないんだね



東部ニュータウン



水道局のおじさん

荒井じょう水場は平成9年度に三春ダムが完成するとともに、給水が始められました。

これによって、東部地区に住む人々は、いつも安定した水を得ることができるようになりました。